

# COMPANY


## 会社概要

会社名 日本電子計算株式会社(略称 JIP)  
Japan Information Processing Service Co.,Ltd.(英文名)  
本社所在地 〒102-8235 東京都千代田区九段南1丁目3番1号  
支店所在地 【大阪支店】  
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島3丁目6番32号  
【名古屋支店】  
〒460-0003 名古屋市中区錦3-1-1 十六銀行名古屋ビル5階  
電話番号 代表電話:03-5210-0131  
採用担当(人事部):03-5210-0135  
人材派遣担当(購買部):03-5210-0138  
代表者 代表取締役社長 茅原 英徳  
資本金 24億6千万円  
従業員数 1,455名(2023年4月1日現在)  
設立年月日 1962年(昭和37年)12月3日



採用サイト

TO BE A PROFESSIONAL  
“自分らしいプロ”になる。

 日本電子計算株式会社



# MESSAGE

JIPの想い



## JIPだからこそ目指せる 社会を支える多様な「プロフェッショナル」のかたち

日本電子計算株式会社（JIP）は、創業から60年以上にわたり金融・一般事業法人・大学・教育などさまざまな分野でITサービスを提供し、Sierのバイオニアとして社会を支えてきました。JIPでは、ITにおけるコンサルティングから企画、開発、保守・運用といった上流から下流までを全て自社で行い、幅広い事業領域の中でさまざまな“プロ”たちが活躍しています。  
ここが、新しい自分に挑戦し飛躍できる場所。私たちが、あなたらしいプロのかたちを実現します。

# PERSONALITIES

求める人材像



## 意欲的に挑戦し、 自己成長できる人材を歓迎しています。

JIPは、何事にも積極的にチャレンジし、強い意志を持って仕事に取り組める人材を求めています。私たちは社員一人ひとりの成長に重きを置いているため、みなさんにはあらゆる局面でチャレンジングになってほしいと考えています。主体的に考え、行動し続けることで、これからの社会を支えるITのプロフェッショナルとして成長し活躍してみませんか？

# DEVELOPMENT

人材育成への取り組み

## 社員が働きやすい場をつくり、 しっかりと成長できる 環境を整えています。

JIPでは、社員一人ひとりの成長意欲に応え、多彩なキャリアパスやスキルアップの機会を提供しています。入社後の教育や研修はもちろん、実際の業務ではプロジェクトごとに異なる業務や技術に携われるなど、幅広い経験を積むことができます。ITのプロフェッショナルとして着実にレベルアップできる環境づくりに取り組んでいます。



## MERIT

働くメリット

なぜJIPで「ITのプロフェッショナル」を目指すのか？  
その理由は、社員の成長を考えたJIPならではの体制にあります。

### 成長

Growth



提案から開発・運用まで、システム開発の一連フェーズにおいて業務経験を積むことが可能。資格取得支援制度も充実しています。

### 挑戦

Challenge



自身の希望したプロジェクトに参加できる「社内公募制度」、新規ビジネス企画ができる「チャレンジ時間」など、積極的な挑戦を後押しする制度を設けています。

### 環境

Environment



社員の働きやすさを重視し、テレワーク推進やシェアオフィスの活用、総労働時間の削減や女性支援など、個々のワークスタイルに合わせた働き方の実現できる体制を整えています。

## DEVELOPMENT CYCLE

人材育成サイクル



**スキルアップ**  
専門スキルを向上させる研修を受講。資格を取得。

**OJT**  
現場での実務・経験。実践で学ぶ。

**自己分析**  
現状のスキルを分析して強み・弱みを把握。スキルアップのポイントを理解する。

「専門性の高い、自律した人材を育成していく」をポリシーに、自ら考え行動する人材の育つ確かな環境が整っています。具体的なキャリアを上司と相談しながら、目指すべき専門性に向けて、スキルアップ、OJT、自己分析をステージごとに繰り返していきます。入社5年目までは会社主導のキャリア形成ですが、それ以降は個人の自律による自己実現をサポートしています。

# CAREER

JIPで広がるキャリアの可能性



活躍の場が幅広いからこそ、  
“自分らしいプロ”の道を選び、  
追求できます。

ITのプロフェッショナルとは、単に技術的なスキルだけでなく、ビジネスの理解やコミュニケーション能力も必要とされる職業です。JIPでは、お客様のニーズに応じてさまざまな専門領域や役割があるため職種も幅広く、自分にあった“プロの道”を目指すことができます。

## DIVERSITY

キャリアの多様性



### さまざまなプロに囲まれ、学びながら成長できる

自己成長できるのは、教育・研修などの制度面だけではなく、JIPの強みでもある多種多様なプロたちが活躍し、互いにサポートし合い、連携を深め、成長し合う環境が整えられています。チームワークや協力体制が根付いており、新人からベテランまで、誰もが自分の能力を発揮し、仕事に取り組むことができます。さらに、上司や先輩からの適切な指導やフィードバックを受けることで、個々の成長が促進されます。

#### 私たちの役割

戦略企画 → 要件定義 → 設計 → 開発 → テスト → 運用保守

プロジェクトの全工程を担うから、  
多様なプロフェッショナルが成長。

IT業界には様々な企業が存在し、戦略企画からハードウェア、ソフトウェア、ネットワークの提供、そして運用保守までの役割分担が行われています。これにより、選ぶ会社によって仕事の内容やキャリアパスが異なります。しかし、JIPでは特定の分野に縛られず、プロジェクトの上流から下流まで一連を担うため、個々のプロフェッショナルが多様なキャリアパスを選択し、自己成長を目指すことができます。

## CAREER STEP

キャリアステップ

### “自分らしいプロ”になる

技術力とコミュニケーション力の両方が求められるIT企業にとって、何よりの財産は“人”。社員一人ひとりの成長が、JIPのさらなる飛躍を後押しします。JIPは、必ずしも最初からITを熟知している人財を、採用しているわけではありません。文系出身者も数多く活躍し、成長したいという意欲があれば、着実にスキルアップしていくことができます。

4段階の  
スキルアップ

- プリンシパル
- エグゼクティブ
- シニア
- アソシエイト

#### キャリア集大成

専門性・マネジメント力をさらに向上させ、これまで培ってきた力を発揮。また経験を後継に伝承しながら、次のステージに向けて人間力や人的ネットワークを広げます。

ベテラン

LEVEL UP  
レベルアップ

#### キャリア形成

責任ある役職につくまで、多岐にわたる業務で活躍。さらに自らの専門性・マネジメント力の核となる部分を磨いていきます。

中堅

#### 基礎力強化

ビジネスやITスキルの基本を身に付けます。日々の仕事や経験を通じて、自身の持ち味を追求し、キャリア形成の基礎を固めます。

若手

入社

#### 13のプロフェッショナル

リーダー	開発・技術
プロジェクトマネージャ	ITスペシャリスト
経営支援	ITサービスマネージャ
スタッフ	ITアーキテクト
顧客提案	アプリケーションスペシャリスト
顧客営業	データサイエンティスト
ソリューション営業	サービスデザイナー
コンサルタント	デジタルビジネスマネージャ
ビジネスディベロッパ	

#### 3750以上の研修プログラム

必須研修	選抜研修 or 個人選択
内定時学習	上級SE研修
新入社員研修	他社交流研修
キャリアアップ研修	ラーニングドレイク
管理職研修	ライフデザイン
メンタルヘルスケア	資格取得支援 etc
OJT etc	

# CAREER MODEL

キャリアモデル

## #1

ひとりのシステムエンジニアとして、  
チームを牽引するリーダーとして、  
成長していく。

### DATA

産業事業部  
システムエンジニア  
2016年入社  
S.Oさん



## CAREER PATH

キャリアパス



チームの先輩に教えてもらいながら、開発の知識とスキルを身につける。

入社後は大学向けのWeb出願システムの開発チームに配属されました。研修でプログラミングの基礎を学んでいたものの、現場では分からないことも多く、先輩がつききりて指導してくれる中で仕事を覚えていきました。半年くらい経つと自分ひとりでできることが増え、チームに貢献できている手応えも感じられるようになりました。

要件定義など上流工程に携わる。お客様の感謝の言葉がモチベーションに。

業務の全体像が見えるようになり、新規・既存含め複数の大学の主担当として上流工程に携わるように。開発業務で培った知識と、もともと自分の強みであるコミュニケーション能力を活かし、お客様と直接対話する中で信頼を得られるよう意識していました。「あなたが担当で良かった」というお客様の言葉は忘れられません。

Web出願システムの他分野への展開や、強い組織づくりなど、視野を広げていく。

入社6年目に、資格団体向けの試験申込システム開発に携わりました。大学以外のお客様に接するのは初めてで、Web出願システムのさらなる展開の可能性を実感しました。サブリーダーとしてWeb出願システムチームを牽引する立場にもなり、メンバーが最大限のパフォーマンスを発揮できる環境づくりを日々意識しています。



🎯 **文系出身でIT未経験でも、エンジニアとして幅広く活躍できることを実感。**

私は文系出身で、システムエンジニアがよく使う用語すらわからないことがありました。苦戦した時期もありましたが、周りのサポートであったり、意欲的であればちゃんと技術を身に付けられる、という環境に助けられました。どんどん新しいことを学べ、自分のキャリアの可能性を広げてくれる場だと思います。

# CAREER MODEL

キャリアモデル

## #2

IT用語を知ることから始め、  
さまざまな人材を巻き込んで  
プロジェクトを動かす“要”に。

### DATA

証券事業部  
営業担当  
2017年入社  
T.Hさん



## CAREER PATH

キャリアパス



IT知識ゼロでJIPに入社、本社勤務で初めてのプロジェクトに携わる。

大学時代は化学を専攻しており、IT知識ゼロの状態です。JIPに入社しました。証券事業部に配属され、インターネット取引システムの開発プロジェクトに参加しましたが、最初のPCのセットアップすらままならず、出鼻をくじかれることに。先輩方に助けをもらいながらスキルを身につけ、プロジェクトは無事完了しました。

システムエンジニアから営業職へ。お客様と接する中で知識が増え、自信が生まれる。

入社1年目の終わりにSEから営業に転換しましたが、当初は専門用語が聞き取れず、お客様との電話でのやり取りに苦労しました。聞こえるままにひたすらメモを取り、そのメモを頼りに周囲に聞き回って対応する毎日。その繰り返しで知識が深まり、4~5年目には大抵のことは自分で解決できるようになり、自信ができました。

主体的にプロジェクトを動かす経験を重ね、営業職のやりがいを実感。

現在は営業として7社のお客様を担当し、複数のプロジェクトを同時進行しています。社内の関係部署や協力会社と連携しながら、ひとつの目標に向かってプロジェクトを動かしていくときの“要”になるのが私たち営業だという自負があります。過去の自分を振り返ってみると、調整力や巻き込む力がついたなと感じています。



🎯 **自分の裁量で仕事ができ、自分に合ったキャリアを実現できます。**

初めはシステムエンジニアとして配属され、その後営業担当になりました。そこから、自分には営業の方が合っているな、と感じるようになりました。自分のコミュニケーション能力が特に活かされていると感じます。このように、自分の進む道を選ばせていただける環境があるのはJIPの魅力だと実感しています。